

越谷市は埼玉県東南部地域5市1町にて「ゼロカーボンシティ」を共同で宣言しています。



家庭でできる

こしがやクールアクション2030

地域から始める脱炭素社会



越谷市役所第三庁舎の太陽光パネル

草加市、越谷市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町の5市1町は、国際社会の一員として、圏域内の住民や事業者等と協働し、将来にわたり持続可能な脱炭素社会の構築に向けて、「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ」を目指しています。

Point 目指すまちの姿

- みんなが創る 越谷の自然環境を活かした気候変動に強いまちづくり
- 緊急時のエネルギー確保やエネルギー効率が高い都市整備など、持続可能な発展を進めるまち
 - 市民や事業者が温室効果ガスを排出しない生活や事業活動を心がけ、行動できているまち

Point 越谷市が目指す脱炭素社会

- 2030年 温室効果ガス排出量46%以上削減
- 2050年 ゼロカーボンシティの実現

[ゼロカーボンシティとは]
環境省が提唱する、「2050年にCO₂を実質ゼロを目指すことを目指す旨を首長自らが又は地方自治体として表明した地方自治体」のことをいいます。

Point 越谷市をとりまく状況

温室効果ガス削減目標

- ◆ 越谷市では、国や埼玉県の目標と足並みを合わせるため、目標指数は「市域からの温室効果ガス排出量」とし、その目標値は国や埼玉県と同値としました。
- ◆ 「脱炭素社会」を構築するため、越谷市ではできるだけ早い将来に温室効果ガスの「実質排出ゼロ」を目指します。そのためには、上記の目標値を達成した以降も、引き続き強力な対策を進めていきます。

環境指標	現状値 平成29年度 (2017年度)	目標値 令和12年度 (2030年度)
市域からの温室効果ガス排出量	平成25年度 (2013年度)比 10.6%減	平成25年度 (2013年度)比 46%以上減

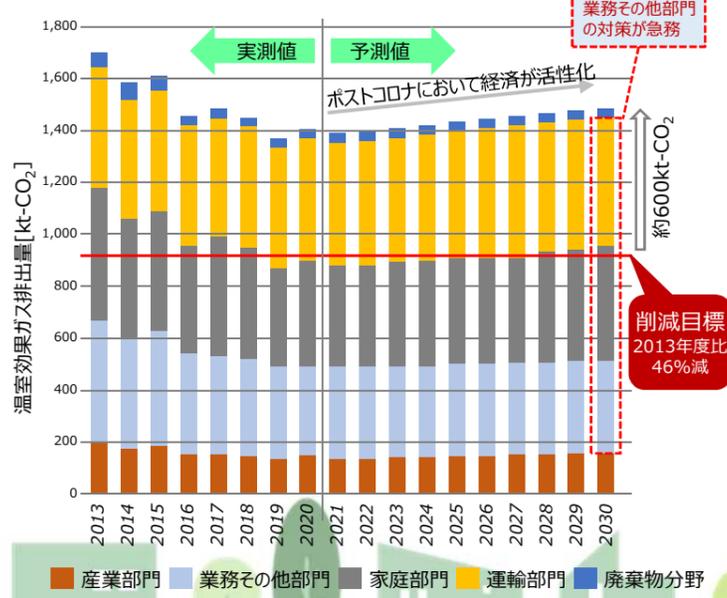
温室効果ガスの大幅な削減を実現するため、越谷市は他の関係者と協働し、緊急時のエネルギー確保の仕組みや、エネルギー効率を高めた都市基盤の整備をすすめます。市民の皆様や各事業者様へは、温室効果ガスを排出しない生活や事業活動を心がけ、行動するように働きかけてまいります。

【温室効果ガス排出量とは】
CO₂やメタンなどの地球温暖化の原因となるガス排出量のこと。全体の75%が二酸化炭素(CO₂)となり、その対策が求められている。

【実質排出ゼロとは】
温室効果ガス排出量と森林整備などによる吸収・除去量の均衡を取り、実質的な排出量をゼロにすること。カーボンニュートラルともいう。

市域の温室効果ガス排出量の推移

- ◆ 越谷市の温室効果ガス排出の対策を実施しない場合、削減目標(2013年度比-46%)から約600kt-CO₂上振れ。
- ◆ 2030年温室効果ガス排出量46%以上の削減目標に向けて、運輸部門、家庭部門、業務その他部門の対策が急務です！



くらしの行動クイズ! 脱炭素行動 正しいのはどっち?

毎日の生活、少し気をつけるだけでも地球温暖化の対策になります。みんなで考えてみませんか! クイズは全部で4問あるよ! AとBどちらが正しい行動でしょう。何が違う?理由もいっしょに考えてみてね!

第1問

A: 買い物に来たよ 何が違うかな?

B: 買い物に来たよ 何が違うかな?

第2問

A: あ〜おいしかった! ごちそうさまでした。あれれ?

B: あ〜おいしかった! ごちそうさまでした。あれれ?

第3問

A: 今日も寝相がわるいですね、あ〜! これはダメだね、

B: 今日も寝相がわるいですね、あ〜! これはダメだね、

第4問

A: パパはお料理上手 でも、気を付けて!

B: パパはお料理上手 でも、気を付けて!

お問合せ先
4 越谷市 環境経済部 環境政策課 (第三庁舎4階)
電話: 048-963-9183 ファクス: 048-963-9175
<https://www.city.koshigaya.saitama.jp/toiawase/sosiki2/kankyokezai/kankyoseisaku/index.html>



令和6年3月作成

クイズの答えは、他のページにのってるよ。探してみてね!